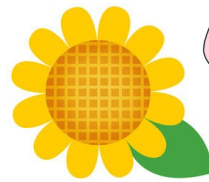




# ひまわり



発行日：2016年10月19日

発行：岡山県医療労働組合連合会（岡山市北区下伊福西町1-53 TEL 086-255-1140）

## 2016 秋レク 大久野島 と マッサンの故郷 竹原をたずねる

～歴史の闇に消されようとした毒ガス島その被害と加害の歴史を学ぶ～



10月16日、平和学習第2弾として、大久野島と竹原市の古い町並みをたずねました。4単組より43名が参加しました。大久野島では毒ガス研究所の玉田さん（写真左）に案内していただき、毒ガス資料館や島内の遺跡をめぐるしました。毒ガス資料館の元館長（元毒ガス工場職員）が加害の立場で話をし出すとすぐ解雇にあい、その運動を毒ガス研究所として引き継いでいるそうです。うさぎの島として人気の大久野島。当時うさぎは実験に使われていました。中国で遺棄してきた毒ガス兵器により、いまでも苦しむ被害者がいます。「戦争を許してはいけない」の思いを強くしました。

～感想文より～

「戦争はいつの時代も若者が犠牲になる」「未来の子どもたちに平和な国を残したい」「広島に原爆が落とされた理由がわかった」「この歴史を忘れず平和を願う」「毒ガスを作っていた事実もさることながらABC（アトム、バイオ、ケミカル兵器）3つすべてを持っていたとはおそろしい。日本のしたことを知れてよかった」「埋めた毒ガスの影響が心配」「日本の罪の重さを知ることができた」「うさぎでいやされた」



ふたつのタンクの毒ガスで東京山手線内側すべての人を殺傷できる



毒ガス貯蔵庫跡前で記念写真



マッサンとリタ像



竹原の町並み

詳しい資料はこちらで！

- ①大久野島から平和と環境を考える会
- ②毒ガス島歴史研究所
- ③AustralianWarMemorialHome
- ④昭和48年『旧軍毒ガス弾等の全国調査』フォローアップ調査報告書

